

第1章-2 古代ギリシア世界

1. エーゲ文明

- ▶ BC.20 ~ 15c. _____ 文明
 - 中心地…… _____ 島 (_____ 宮殿) ……1900年、 _____ (英) が発掘
 - 民族系統不明
 - 写實的・海洋的文化、線文字A (未解読)
- ▶ BC.16 ~ 13c. _____ 文明
 - 中心地…… _____、 _____ など
 - インド・ヨーロッパ語族のギリシア人による
 - 巨石を用いた城壁、戦闘的
 - 文字… _____ ……1952年、 _____ (英、1922-56) が解読
 - ※ _____ 文明 (BC.20 ~ 13c.) ……エーゲ海東岸
 - ヒッサリクの丘の上に9層の伝説の都市跡
 - 第1層はクレタ文明の影響、第7層が木馬伝説の舞台、第9層はヘレニズム時代
 - 発掘： _____ (独、1822-90) ……トヤ ('70)、ミケーネ ('76)、ティルス ('84)
- ▶ BC.1200頃 ミケーネ文明滅亡、400年にわたる暗黒時代へ 鉄器時代への移行期
 - ギリシア人は方言の違いから _____ 人、 _____ 人、 _____ 人に分かれる

2. ポリスの成立と発展

- ▶ BC.8世紀頃 _____ (都市国家) の形成
 - ・ _____ (城山) ・ _____ (広場) を中心に集住 (_____)
 - ・ 市民が市街地周辺の田園に持ち分地 (クレーロス) を所有し、奴隷を使って農場経営
- ◎都市国家同士の争いが続き、最後まで領域国家として統一されず
 - しかし、一民族としての意識は共通に持つ
 - 宗教…… _____ の12神
 - _____ の神託
 - _____ の祭典 (BC.776 ~ AD.393)
 - 自らは _____ と称し、異民族を _____ と呼ぶ
 - アルファベット (←フェニキア文字)、ホメロスの叙事詩
- ◎海外に植民都市建設
 - _____ (現マルセイユ)、 _____ (現ナポリ)
 - _____ (→のちコンスタンティノーブル→現イスタンブル)
 - 南イタリアの諸都市 (=マグナ・グレキア)
- ▶ 奴隷制
 - ◎アテネ (イオニア人のポリス)
 - 個人所有の家内奴隷・農業奴隷が中心、鉱山でも使役 (ラウレイオン銀山)
 - ◎スパルタ (ドーリア人のポリス)
 - 少数のドーリア人完全市民 (スパルティアタイ) が先住民を支配
 - _____ (商工業に従事する劣格市民)、 _____ (奴隷)
 - ※ _____ の制
 - 完全市民は、貧富の差を生じさせないために商業活動せず土地売買も禁止。
 - 軍営的共同生活によって自分達の平等を強制的に維持
 - 男子のみならず、女子も丈夫な子を生むため厳しい体育訓練

- ▶ ポリスの政治体制……初期は王政、のち貴族による共和政 (例外：スパルタは王政続く)
 - 東の _____ 王国から鑄造貨幣の伝来 → 商工業発展、武器も安価に
 - 富裕な平民によるの _____ が軍の主力に → 彼らが参政権要求 (以前は貴族の重装騎兵が中心)

3. アテネの民主政とペルシア戦争……典型的なポリスにおける民主化の歴史

- ▶ BC.621 _____ の成文法……法の明文化で貴族による身勝手な法解釈を阻止
- ▶ BC.594 _____ の改革
 - ・ 債務奴隷の禁止……身体を抵当にした金銭貸借禁止。この段階での負債帳消し。
 - ・ 財産政治……土地財産に応じて参政権を与える。 → 貴族・平民の双方に不満
- “ _____ ” (tyrannos) ……混乱に乗じて非合法に政権を掌握した者が諸ポリスに出現
 - ↑
- ▶ BC.560 ~ 527 アテネの僭主 _____ ……例外的な善政。息子2人は暴君→打倒される
- ▶ BC.508 _____ の改革
 - ・ _____ (Ostrakismos、 _____) = 僭主出現防止策
 - 市民が、僭主になるおそれがあると思われる者の名を陶器の破片 (オストラコン) に書いて投票し、総数 6000 票になった時、その最多得票者が 10 年間追放される
 - ・ 血縁部族制度 (= 貴族の糞) を解体
 - 行政区 (= Demos) を単位にして市民を地縁的に再編成

《 _____ 500 ~ 479 / 449.BC カリアスの和約 》

- ▶ 原因……小アジアのイオニア人植民市 (_____ など) がアケメネス朝の支配に対し反乱
- ▶ 経過……ペルシアが3度ギリシアに遠征 ⇄ ギリシア諸ポリスは協力してこれを撃退
 - 第1回 (492.BC、ダレイオス1世)
 - 第2回 (490.BC、ダレイオス1世) …… _____ の戦い (アテネ軍独力で勝利)
 - 第3回 (480 ~ 79.BC、ダレイオス1世の子クセルクセスが親征)
 - BC.480 _____ の戦い……スパルタ王レオニダスの軍が玉砕
 - BC.480 _____ の海戦…… _____ 率いるアテネ海軍の勝利
 - BC.479 _____ の戦い……アテネ・スパルタ連合軍の勝利
- ▶ 意義
 - アテネにおける古代民主政治の完成
 - 無産市民も軍艦 (三段櫓船) の漕ぎ手として軍に貢献し参政権を得る
 - アテネの全ポリスに対する優越……BC.478 _____ 結成
 - 盟主アテネの指導権絶大、“アテネ帝国”
 - デロス島の金庫にある拠出金をアテネ復興に使い込む (→パルテノン神殿)

《アテネの全盛期～衰退》

- ※古代民主政治の特徴……奴隷制に立脚。成年男子市民による直接民主制。
 - ・ _____ ……最高決定機関
 - ・ ほとんどの役職が抽選で市民から選ばれる (任期1年、日当付き…民会出席者にも)
 - ※例外…將軍職 (ストラテゴス) は民会の挙手で選出、重任可能
 - ・ 裁判も陪審員制
- ▶ BC.443 ~ 429 將軍 _____ (495-429) の執政時代=アテネ全盛期
 - 政敵を陶片追放、→ 「名は民主主義だが実は一人の支配」 (トゥキディデス)
- ↑
 - _____ がアテネに敵対し、 _____ 同盟を率いて対抗
 - ↓
- ▶ BC.431 ~ 404 _____ ……アテネ敗北
 - ペストでペリクレス没後、煽動政治家 (デマゴゴス) の下で衆愚政治と化す

《ポリス社会の変容》

スパルタの覇権も長続きせず → テーベ・・・BC.371 レウクトラの戦いでスパルタを破る

絶え間ない抗争・・・アケメネス朝ペルシアが「黒幕」として資金を各ポリスに提供し内乱をあおる
→農地荒廃、貧富の差拡大→ 傭兵制へ（古代民主主義の前提が崩れる）

4. ヘレニズム時代

- ▶ ギリシア北方の新興国 _____ 王国・・・国王 _____ (位 359-336.BC)
BC.338 _____ の戦い・・・アテネ・テーベ連合軍を破る
BC.337 コリントス同盟（ヘラス同盟）・・・諸ポリスはマケドニアの支配下に

- ▶ _____ (BC.356 生、位 336-323.BC、フィリポス2世の子) の東方遠征 (BC.334 ～)
BC.333 _____ の戦い BC.331 _____ の戦い
BC.330 アケメネス朝ペルシア滅亡・・・ダレイオス3世、家臣によって暗殺
→中央アジア・インダス川流域まで遠征。

- ・東西融合＝ “ _____ 世界”、領土各地に _____ 市建設。
- ・オリエン特的専制君主として君臨

↔ BC.323 大王、バビロンで急死

→ _____ 戦争・・・BC.301 イブソスの戦 = 帝国の分裂決定的 (=後継者)

- アンティゴノス朝マケドニア (294-168.BC)
- _____ 朝シリア (305-64.BC、首都 _____)
→ イラン高原に遊牧イラン人独立・・・ _____ 王国
さらに東方にギリシア勢力独立・・・ _____ 王国
- _____ 朝エジプト (304-30.BC、首都 _____)

→ 3王国ともローマによって滅ぼされる

※ _____ 時代＝BC. 330 (アケメネス朝滅亡) ～ BC. 30 (プトレマイオス朝滅亡)

5. ギリシア文化・ヘレニズム文化

《ギリシア文化》

- ▶ 文学 _____ (BC.8c)・・・2大叙事詩「 _____ 」、「 _____ 」
_____ (BC.700)・・・「労働と日々」、「神統記」
_____ (BC.7c)・・・女流叙情詩人、レスボス島出身
- ▶ 演劇・・・全盛期のアテネでは演劇の鑑賞は市民の義務（祭典の一環、コンテスト形式で市民審査員が投票）
3大悲劇作家
_____ 「アガメムノン」、 _____ 「オイディプス」、 _____
喜劇作家・・・ _____ 「女の平和」、「雲」（ソクラテスやソフィストを風刺）
- ▶ 哲学
ギリシア語で _____ (philosophia) = 「知を愛する（愛知）」

・自然哲学・・・小アジア・イオニア地方の _____ を中心とする諸都市で発達
自然の本質を追及し、法則性（ロゴス）を見出す

- _____・・・万物の根源は「水」、 _____ を予言
- _____・・・万物の根源は「火」、「万物は流転する」
- _____・・・万物の根源は「数」、三平方の定理
- _____・・・万物の根源は「 _____ (原子)」

・ _____・・・民主政治全盛期に出現した弁論術の職業教師たち
_____ (485-415.BC)・・・「人間は万物の尺度である」（相対主義）
＝普遍的真理は存在しない

古代ギリシアの3大哲学者

- ①. _____ (469～399.BC)
“ _____ ”・・・知らない、ということを実感すること
問答法（助産術）によって無知や偏見に気付かせ、正しい知識に至らしめる
ペロポネソス戦争後の政治混乱の中で死刑判決を受ける
- ②. _____ (427～347.BC)・・・著書「ソクラテスの弁明」「国家」
イデア論・・・現実界とは別に、真実在（イデア）の世界がある
哲人政治・・・統治者（知恵）、戦士（勇気）、生産者（節制）の調和＝正義
アテネ郊外に学園 _____ を設立
AD.529 ユスティニアヌス帝により閉鎖されるまでギリシア学問の中心
- ③. _____ (384～322.BC)
アレクサンドロス大王が皇太子時代にその教師を務める
経験・観察を重視する現実主義的哲学を完成
あらゆる学問の体系化を行い、イスラムの学問や中世スコラ哲学に影響を与えた。

▶ 歴史 _____・・・ペルシア戦争を中心とする物語的な『歴史』
_____・・・ペロポネソス戦争について、その原因まで批判的に叙述した『歴史』

▶ 建築・彫刻 _____・・・ペリクレスの友人、 _____ 神殿復興、同神殿の「アテナ女神像」

- ※建築様式 { _____ 式・・・前期、パルテノン、荘重
_____ 式・・・中期、典雅
_____ 式・・・後期、華麗

《ヘレニズム文化》

・ギリシア文化を軸にオリエン特文化との融合・・・公用語は _____ (ヘレニズム世界の共通語としてのギリシア語)

・ギリシア本土は衰退・・・文化の中心は _____
同地の王立研究所 (_____)

・思想の傾向 { 世界市民主義 (_____) ←ポリスの衰退
個人主義 ←共同体への忠誠心欠如 ←

▶ 哲学・・・いずれも個人の生き方としての哲学
{ _____ 派（禁欲主義）・・・ _____
_____ 派（快楽主義）・・・エピクロス

▶ 自然科学 { _____・・・太陽中心説、地球の公転・自転
_____・・・幾何学（英語名ユークリッド。プトレマイオス1世に「学問に王道なし」）
_____・・・地球球体説、地球の周囲の長さ測定
_____・・・浮力・比重の原理（シチリア島シラクサの人、
第2次ポエニ戦争でローマ軍に殺害される）

▶ 彫刻・・・「 _____ 」、「ラオコーン」、「サモトラケのニケ」